

April 16, 2009

JAWIC

Seattle News

アビティビボーウォーター社、破産法適用を申請

カナダ第2の大手林産企業アビティビボーウォーター社(本社モントリオール)は16日、米国で破産法の適用を申請し、17日にはカナダでも申請をする予定。負債総額は87.8億ドルと報告されている。

アビティビボーウォーター社は2007年の売上高は38.8億ドルで世界第23位、カナダではドムタル社に次ぐ第2位であった。新聞紙の生産量では世界1で、北米では40%のシェア。しかしながら、新聞紙需要の落ち込みのため経営は悪化し、借金は膨れ上がり、資金繰りは困難を極め、金融機関もこれ以上の貸出を渋るようになっていた。従業員数は約14000人で、うち約1万人はカナダ。

製材部門は米国アラバマ州に2工場(年間生産能力約40万m³)、カナダに10工場(約380万m³)を保有しているが、この1-2年は米国木材市況の落ち込みのため操業短縮や一時休止を繰り返している。

2007年にアビティビーコンソリデーテッド社と米国のボーウォーター社が合併したときの株価は約37ドルであったが、現在は50セントまで低下している。破産法の保護下に入っても通常どおりの操業を続けると同社幹部は表明している。